



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月29日

上場会社名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7177 URL <https://www.gmofh.com/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 CEO (氏名) 鬼頭 弘泰
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 CFO (氏名) 山本 樹 (TEL) 03-6221-0183
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 2020年9月23日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け/電話会議のみ)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	20,064	26.4	19,041	28.5	7,863	83.5	7,658	82.8	4,779	90.7
2019年12月期第2四半期	15,871	△8.5	14,816	△9.4	4,284	△26.9	4,189	△28.6	2,505	△36.2

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 4,598百万円(71.5%) 2019年12月期第2四半期 2,680百万円(△27.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	40.55	40.28
2019年12月期第2四半期	21.15	20.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	633,814	39,700	6.1
2019年12月期	606,528	37,803	6.0

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 38,491百万円 2019年12月期 36,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	2.59	8.03	9.02	6.14	25.78
2020年12月期	11.94	12.40			
2020年12月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

当社及び連結子会社の主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	117,882,903株	2019年12月期	117,737,785株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	一株	2019年12月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	117,858,697株	2019年12月期2Q	118,489,068株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向60%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としておりますが、業績予想を行うことが困難であるため、現時点における配当予想額が未定となっております。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示を行う予定です。

当社は、2020年7月29日に電話会議による決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料及び説明内容(音声)については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
(4) 2020年12月期第2四半期の配当について	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	15
3. その他	16
(1) 連結損益計算書の四半期推移	16

GMOフィナンシャルホールディングス株式会社及びGMOフィナンシャルホールディングス株式会社の連結子会社を以下「GMO-FH」と記載します。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の営業収益は20,064百万円(前年同期比26.4%増)、純営業収益は19,041百万円(同28.5%増)、営業利益は7,863百万円(同83.5%増)、経常利益は7,658百万円(同82.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,779百万円(同90.7%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における主な収益、費用、利益の状況は次のとおりです。

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	15,871	20,064	4,193	26.4%
受入手数料	2,045	2,365	320	15.6%
トレーディング損益	11,590	15,565	3,974	34.3%
金融収益	1,885	1,780	△105	△5.6%
その他の営業収益	49	70	21	43.2%
その他の売上高	299	282	△16	△5.6%
金融費用	827	803	△23	△2.9%
売上原価	226	219	△7	△3.2%
純営業収益	14,816	19,041	4,225	28.5%
販売費及び一般管理費	10,531	11,177	646	6.1%
営業利益	4,284	7,863	3,578	83.5%
経常利益	4,189	7,658	3,469	82.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,505	4,779	2,273	90.7%

※「暗号資産取引業における主要な経理処理例示」を採用したことに伴い、従来「営業収益」の「トレーディング損益」に含めていた暗号資産事業のレバレッジ手数料を当第2四半期連結会計期間より、「営業収益」の「受入手数料」に含めて表示しております。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

営業収益内訳(セグメント別/商品別)

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率
証券・FX事業	13,525	17,891	4,365	32.3%
株式・ETF等 ※1	875	1,054	178	20.4%
先物・オプション	110	153	42	38.7%
取引所FX	265	332	66	25.0%
通貨関連店頭デリバティブ	9,218	10,673	1,455	15.8%
CFD・株BO ※2	1,092	3,853	2,761	252.9%
金融収益	1,885	1,780	△105	△5.6%
その他	76	42	△33	△44.1%
暗号資産事業	2,040	1,886	△153	△7.5%
暗号資産	2,040	1,886	△153	△7.5%
その他	304	288	△16	△5.5%
その他	304	288	△16	△5.5%
調整額	0	△0	△1	—
営業収益合計	15,871	20,064	4,193	26.4%

※1 株式・ETF等の取引に係る委託手数料及びその他の受入手数料、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、投資信託に係るその他の受入手数料が含まれています。

※2 CFDには、一部海外子会社の店頭FXに係る収益が含まれています。

(証券・FX事業)

証券・FX事業のうち、店頭FXやCFD等の店頭デリバティブ取引については、第1四半期から継続して取引高が好調に推移し、トレーディング損益が大きく増加しました。また、株式等委託売買代金の増加を受けて受入手数料が増加する一方、貸株収益の減少に伴い金融収益は減少しました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当セグメントの営業収益は17,891百万円（前年同期比32.3%増）、営業利益は7,193百万円（同87.1%増）となりました。

(暗号資産事業)

暗号資産事業は、ビットコインを中心に暗号資産のボラティリティが上昇し取引高が増加しましたが、価格変動時のカバーコストが増加したことで収益性が低下しました。一方で、費用については広告費を中心に抑制に努めた結果、当第2四半期連結累計期間における当セグメントの営業収益は1,886百万円（前年同期比7.5%減）、営業利益は603百万円（同65.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第2四半期 連結会計期間末	増減額
総資産	606,528	633,814	27,286
負債	568,724	594,113	25,389
純資産	37,803	39,700	1,897

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は633,814百万円（前期末比27,286百万円の増加）となりました。これは主に、現金及び預金の減少11,107百万円、預託金の増加40,182百万円、信用取引資産の減少11,705百万円、支払差金勘定の増加6,336百万円などによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は594,113百万円（前期末比25,389百万円の増加）となりました。これは主に、信用取引負債の減少6,570百万円、預り金の減少8,820百万円、預り暗号資産の増加4,713百万円、受入保証金の増加43,453百万円、短期借入金の減少11,619百万円などによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は39,700百万円（前期末比1,897百万円の増加）となりました。これは主に、連結子会社のGMOコイン株式会社の株式を追加取得したこと等に伴う資本剰余金の減少471百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加と配当金の支払いによる減少の結果として利益剰余金が2,648百万円増加したことなどによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、営業活動による収入が2,594百万円、投資活動による支出が2,727百万円、財務活動による支出が11,717百万円となった結果、当第2四半期連結累計期間末には49,458百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,594百万円のプラスとなりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上7,575百万円、受入保証金の増加による収入43,492百万円があった一方で、預託金の増加による支出40,184百万円、預り金の減少による支出8,820百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,727百万円のマイナスとなりました。これは主に、定期預金の預入による支出719百万円、貸付けによる支出1,576百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、11,717百万円のマイナスとなりました。これは主に、長期借入れによる収入4,500百万円があった一方で、短期借入金の減少による支出11,127百万円、長期借入金の返済による支出2,685百万円、配当金の支払による支出2,130百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

GMO-FHの主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

(4) 2020年12月期第2四半期の配当について

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うことを基本方針としており、2020年12月期については、株主の皆様への利益還元のさらなる充実及び株主層の拡大を図るため、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向60%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としております。

当社は前述のとおり業績予想を行うことが困難であることから、これまで配当予想額も未定としておりましたが、2020年12月期第2四半期末の配当については、上記方針に基づき1株当たり12.40円といたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	61,718	50,610
預託金	308,037	348,219
利用者暗号資産	17,405	22,118
信用取引資産	98,246	86,540
有価証券担保貸付金	9,531	6,413
短期差入保証金	51,906	53,466
支払差金勘定	37,932	44,268
その他	13,482	14,133
貸倒引当金	△113	△138
流動資産合計	598,146	625,631
固定資産		
有形固定資産	1,268	1,146
無形固定資産	2,543	2,235
投資その他の資産		
繰延税金資産	924	1,033
その他	3,695	3,870
貸倒引当金	△50	△103
投資その他の資産合計	4,569	4,799
固定資産合計	8,381	8,182
資産合計	606,528	633,814
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	35,496	28,925
有価証券担保借入金	14,849	14,944
預り金	52,765	43,944
預り暗号資産	17,405	22,118
受入保証金	338,161	381,614
受取差金勘定	3,506	2,474
短期借入金	86,446	74,826
1年内返済予定の長期借入金	3,270	4,470
未払法人税等	513	2,785
賞与引当金	322	622
役員賞与引当金	27	243
その他	7,948	8,354
流動負債合計	560,713	585,324
固定負債		
長期借入金	6,180	6,795
その他	598	781
固定負債合計	6,778	7,576
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	1,231	1,212
特別法上の準備金合計	1,231	1,212
負債合計	568,724	594,113

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	688	702
資本剰余金	1,281	809
利益剰余金	34,029	36,678
株主資本合計	35,999	38,190
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	659	300
その他の包括利益累計額合計	659	300
非支配株主持分	1,145	1,209
純資産合計	37,803	39,700
負債純資産合計	606,528	633,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
営業収益		
受入手数料	2,045	2,365
トレーディング損益	11,590	15,565
金融収益	1,885	1,780
その他の営業収益	49	70
その他の売上高	299	282
営業収益合計	15,871	20,064
金融費用	827	803
売上原価	226	219
純営業収益	14,816	19,041
販売費及び一般管理費		
取引関係費	4,337	4,236
人件費	1,917	2,646
不動産関係費	1,429	1,543
事務費	1,714	1,428
減価償却費	473	477
租税公課	349	470
貸倒引当金繰入額	110	149
のれん償却額	81	81
その他	116	143
販売費及び一般管理費合計	10,531	11,177
営業利益	4,284	7,863
営業外収益		
投資事業組合運用益	0	22
その他	6	11
営業外収益合計	7	33
営業外費用		
為替差損	40	163
投資事業組合運用損	53	61
その他	8	14
営業外費用合計	102	238
経常利益	4,189	7,658

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	177	18
特別利益合計	177	18
特別損失		
減損損失	—	92
固定資産除却損	0	10
投資有価証券評価損	398	—
特別損失合計	398	102
税金等調整前四半期純利益	3,969	7,575
法人税、住民税及び事業税	1,198	2,727
法人税等調整額	184	△108
法人税等合計	1,382	2,618
四半期純利益	2,586	4,956
非支配株主に帰属する四半期純利益	80	177
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,505	4,779

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	2,586	4,956
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	94	△358
その他の包括利益合計	94	△358
四半期包括利益	2,680	4,598
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,600	4,421
非支配株主に係る四半期包括利益	80	176

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,969	7,575
減価償却費	473	477
減損損失	—	92
長期前払費用償却額	37	65
のれん償却額	81	81
貸倒引当金の増減額(△は減少)	110	76
賞与引当金の増減額(△は減少)	△422	300
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△419	216
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	△177	△18
受取利息及び受取配当金	△13	△33
支払利息	280	383
固定資産除却損	0	10
投資有価証券評価損益(△は益)	398	—
投資事業組合運用損益(△は益)	52	38
預託金の増減額(△は増加)	△5,053	△40,184
利用者暗号資産の増減額(△は増加)	△12,057	△4,713
信用取引資産の増減額(△は増加)	2,376	10,869
有価証券担保貸付金の増減額(△は増加)	890	3,118
短期差入保証金の増減額(△は増加)	△1,383	△1,617
支払差金勘定の増減額(△は増加)	△859	△6,336
信用取引負債の増減額(△は減少)	3,820	△6,570
有価証券担保借入金の増減額(△は減少)	6,420	94
預り金の増減額(△は減少)	1,066	△8,820
預り暗号資産の増減額(△は減少)	12,057	4,713
受入保証金の増減額(△は減少)	14,050	43,492
受取差金勘定の増減額(△は減少)	△1,732	△1,032
その他	△3,819	1,201
小計	20,147	3,477
利息及び配当金の受取額	12	30
利息の支払額	△275	△382
法人税等の支払額	△2,210	△530
法人税等の還付額	—	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,673	2,594
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△69	△719
定期預金の払戻による収入	1	0
資産除去債務の履行による支出	—	△76
有形固定資産の取得による支出	△190	△44
無形固定資産の取得による支出	△245	△212
投資有価証券の取得による支出	△455	△213
貸付けによる支出	—	△1,576
貸付金の回収による収入	—	11
その他	△97	103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,057	△2,727

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7,052	△11,127
長期借入れによる収入	4,650	4,500
長期借入金の返済による支出	△3,900	△2,685
ストックオプションの行使による収入	55	29
自己株式の取得による支出	△1,653	—
配当金の支払額	△1,059	△2,130
非支配株主への配当金の支払額	△8	△234
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△365
リース債務の返済による支出	△22	△12
セールアンド割賦バックによる収入	—	778
割賦債務の返済による支出	△348	△469
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,766	△11,717
現金及び現金同等物に係る換算差額	△259	28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	21,122	△11,820
現金及び現金同等物の期首残高	39,334	61,278
現金及び現金同等物の四半期末残高	60,457	49,458

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

当社の暗号資産事業について、取引の実態をより適切に表示するとともに、他の暗号資産取引業者との比較可能性に資する観点から、2020年6月12日に一般社団法人日本暗号資産取引業協会が公表した「暗号資産取引業における主要な経理処理例示」を採用したことにより、当第2四半期連結会計期間において表示方法の変更を行っております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結貸借対照表、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書の組替えを行っております。なお、暗号資産事業の受入保証金は、前連結会計年度の連結貸借対照表においては「流動負債」の「預り金」に含めて表示しておりましたが、2020年5月1日に金融商品取引法の改正法が施行され、当社の連結子会社が第一種金融商品取引業者の登録を受けたことにより、当第2四半期連結会計期間において区分管理を開始したため、当第2四半期連結会計期間より「流動負債」の「受入保証金」に含めて表示しております。また、これに伴い、四半期連結キャッシュ・フロー計算書においても、暗号資産事業の受入保証金の増減額は、前第2四半期連結累計期間においては「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「預り金の増減額」に含めて表示しており、当第2四半期連結会計期間より「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「受入保証金の増減額」に含めて表示しております。

表示方法の変更及び前連結会計年度の連結貸借対照表、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書の組替えは以下のとおりであります。

連結貸借対照表

前連結会計年度(2019年12月31日)

(単位:百万円)

変更前			変更後		
流動資産	預り仮想通貨	17,405	流動資産	利用者暗号資産(注1)	17,405
	短期差入保証金	55,052		短期差入保証金	51,906
	その他	10,337		その他(注2)	13,482
流動負債	預り仮想通貨	17,405	流動負債	預り暗号資産(注1)	17,405

(注) 1. 勘定科目の名称変更であります。

2. 前連結会計年度において、「流動資産」の「短期差入保証金」に含めていた暗号資産事業の預け金3,145百万円を、「流動資産」の「その他」に含めて表示しております。

四半期連結損益計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

変更前			変更後		
営業収益	受入手数料	1,684	営業収益	受入手数料(注)	2,045
	トレーディング損益	11,951		トレーディング損益	11,590

(注) 前第2四半期連結累計期間において、「営業収益」の「トレーディング損益」に含めていた暗号資産事業のレバレッジ手数料361百万円を、「営業収益」の「受入手数料」に含めて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

変更前			変更後		
営業活動による キャッシュ・フロー	預り仮想通貨(資産)の増減額	△12,057	営業活動による キャッシュ・フロー	利用者暗号資産の増減額(注1)	△12,057
	短期差入保証金の増減額	△1,407		短期差入保証金の増減額	△1,383
	その他	△3,794		その他(注2)	△3,819
	預り仮想通貨(負債)の増減額	12,057		預り暗号資産の増減額(注1)	12,057

(注) 1. 四半期連結貸借対照表の表示方法の変更によるものであります。

2. 前第2四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「短期差入保証金の増減額」に含めていた暗号資産事業の預け金の増減額△24百万円を、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
外部顧客への営業収益	13,487	2,078	15,566	304	—	15,871
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	37	△38	△0	—	0	—
計	13,525	2,040	15,565	304	0	15,871
セグメント利益	3,843	364	4,208	75	0	4,284

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
外部顧客への営業収益	17,845	1,931	19,776	288	—	20,064
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	46	△45	0	—	△0	—
計	17,891	1,886	19,777	288	△0	20,064
セグメント利益	7,193	603	7,796	67	△0	7,863

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「仮想通貨事業」としていたセグメント名称を「暗号資産事業」に変更しております。当該セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメントの名称に基づき作成したものを開示しております。

3. その他

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科目	2019年12月期				2020年12月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
営業収益	6,905	8,965	9,048	7,581	10,365	9,699
受入手数料	1,063	982	1,047	834	1,329	1,036
委託手数料	616	545	569	500	758	693
(内、株式・ETF等)	419	366	369	373	473	493
(内、先物・オプション)	53	57	60	35	88	64
(内、取引所FX)	143	122	138	90	196	135
引受・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	0	△0	0	0	—	—
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3	6	5	4	5	2
その他の受入手数料	441	430	472	329	565	339
トレーディング損益	4,751	6,839	6,821	5,488	7,934	7,630
金融収益	910	975	1,015	1,090	914	866
その他の営業収益	24	24	24	27	42	27
その他の売上高	156	143	138	140	143	139
金融費用	371	456	462	461	416	387
売上原価	117	108	102	105	111	107
純営業収益	6,416	8,400	8,483	7,014	9,836	9,205
販売費及び一般管理費	5,067	5,463	5,138	4,882	5,787	5,390
取引関係費	2,049	2,287	2,062	1,634	2,188	2,048
(内、広告宣伝費)	1,134	1,208	1,087	840	984	924
人件費	921	996	979	973	1,368	1,277
不動産関係費	738	691	731	830	797	745
事務費	775	938	857	792	770	658
減価償却費	226	247	237	276	242	235
租税公課	155	193	186	214	223	246
貸倒引当金繰入額	114	△3	△7	△4	80	69
のれん償却額	40	40	40	40	40	40
その他	45	71	49	123	75	68
営業利益	1,348	2,936	3,345	2,132	4,048	3,815
営業外収益	2	4	1	160	4	29
営業外費用	36	65	117	24	232	6
経常利益	1,314	2,875	3,229	2,267	3,820	3,838
特別利益	88	88	88	88	7	11
特別損失	398	0	0	115	5	97
税金等調整前四半期純利益	1,004	2,964	3,318	2,240	3,823	3,751
法人税等	468	914	1,113	768	1,330	1,287
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純 損失(△)	△80	161	82	27	148	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	617	1,888	2,122	1,444	2,344	2,435

※「暗号資産取引業における主要な経理処理例示」を採用したことに伴い、従来「営業収益」の「トレーディング損益」に含めていた暗号資産事業のレバレッジ手数料を当第2四半期連結会計期間より、「営業収益」の「受入手数料」に含めて表示しております。